

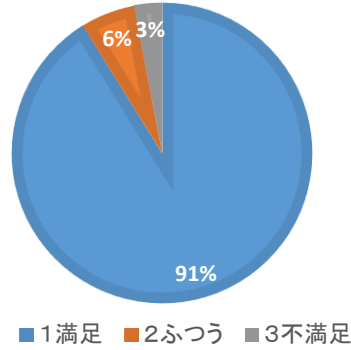
平成27年度 認知症セミナー「自事業所の看取りを形にする」「本人の意思を尊重するプロセス」

基調講演「自事業所の看取りを形にする」

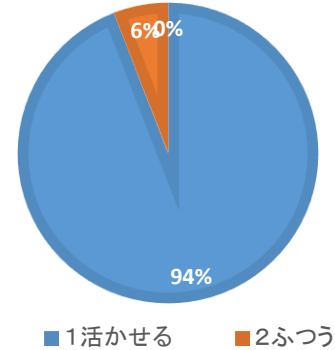
1. 満足しましたか

1満足	31
2ふつう	2
3不満足	1

1. 満足しましたか



2. 今後に活かしますか



2. 今後に活かしますか

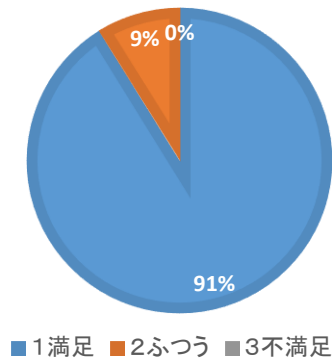
1活かせる	32
2ふつう	2
3活かさない	0

意見交換「本人の意思を尊重するプロセス」

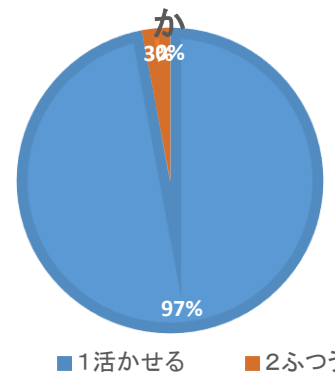
1. 満足しましたか

1満足	31
2ふつう	3
3不満足	0

1. 満足しましたか



2. 今後に活かしますか



2. 今後に活かしますか

1活かせる	33
2ふつう	1
3活かさない	0

## 平成27年度認知症セミナー アンケート結果

### 印象に残った点

#### 1. 基調講演「自事業所の看取りケアを形にする」

- 段階をふまえてその都度話をすることが大切
- きちんとと家族をねぎらう
- 看取りは本人の意思確認の大切さと家族へのケアの大切さも再確認できた
- ケアする私たちの死生観というものもしっかりとおこななければいけない
- 終末期における基本や連携の方法を理解できました
- エンドオブライフケア 死の直前 見ている方が苦しく本人は苦しくない
- 病院は安全ではないということ まだ経験が浅いので意外だった
- ケアは自然が働きかけることにもっともいい状態に患者をおくこと
- 看取りには死生観が大切であること
- 介護者の心を理解して一生懸命認めてあげることが大事
- 医師よりも看護師・OT・PT・介護士(ヘルパー)の方が利用者のことを理解している
- 今は看取りに携わる時がないのですが、今現在私生活で父がその立場になり、いかに看取って行かなければならないのか、本人はどうしたいのかを考え、家族ともよく話をしなければいけないと思いました。まだまだ自分に何が出来るか考えて向き合えるように選択したいと思います。
- 家族を認める、家族への感謝すること、とても大切だなと感じました
- アルバムのプレゼントはとても喜ばれるのではと思います
- 月単位 週単位…で観ていくことなど
- 月単位 週単位に変化を知り、家族に伝えていくことなど細かく知ることが出来て良かった
- 事例を挙げて下さりわかりやすかったです。どのように生きたいか、また家族で話し合っておくことが大切など、生き方の選択が印象に残りました。とてもいい話が聴けたと思います。ありがとうございました。
- ご本人の本音をしっかりと聞くということは、本当に難しいことだなと思いました。ケアする上で家族と一緒に助けを借りて、医療・看護・介護協力してやっていくことが大事。また家族への細かい優しいケアも本当に大事だとわかりました
- 具体的な事例をお聞きすることができて、今後の参考になりました。特にご家族へのケアについて
- 事例を基に話をしてくださったのでわかりやすかった
- あまり早すぎて聞き取れなかったけど、ポイントでは大切な部分が多く、ためになった
- 15歳の孫が多職種と連携を取り看取りをした話。終末期におけるケアスタッフの役割

- 事例を交えながらわかりやすく話してもらえたのでイメージしやすかったです
- 事例からの疑問（〇〇できないのか？） 身体の変化
- 病院で終末期を迎えるより、施設の方が手厚い介護ができるのですよ… そのためにはターミナル介護のスキルアップが必要と思いました
- ターミナルへのかかわり 人として接することの大切さを学びました
- 地域包括ケアシステム 死は瞬間でなく過程
- 利用者様によって家で最期を迎える幸せと、看取る方のいない方は施設などで看取ってもらえた方が一人じゃなくさみしい思いをしないという違いがあるということが心に残りました
- 15歳の孫が看取りをする姿に感動しました。介護職として長く働いている自分でも自信がないと思います
- 15歳のお孫さん看取りをされたこと いろんな職種の人たちがお孫さんを支えるためにできることを考え実行できたこと
- 事例もいろいろ勉強になりました
- 看取り介護でその人の尊厳に配慮しながら、家族の想いを大切に
- 考え方 見方など改めて考えさせられることであった
- 死の直前の様子で本人は苦しくない、見ている方が苦しいだけということ
- 人間とは何か、人はいかに生きるかをいつも戸井正、研鑽を積んでいく必要があるという言葉
- 自分たちが不安だと伝わる まだ不安だらけなのでもっと自信をつけて実践してみたいと思えました
- 家族と患者、医療スタッフとの連携プレー とても印象に残った
- ケアプランの見直しをして介護しやすくまた本人の意見に基づきしてくださっている点

#### 意見交換「本人の意思を尊重するプロセス」

- 本心を見極めどう支援していくかを話し合うことが大切
- 一緒にいる時間が長い私たちが代弁者になる
- 本人・家族の意思確認の重要性 方法を学ぶことができました
- スタッフが本人の代弁者になれる関係づくり 日頃からの関係性・コミュニケーション 職員の思い込み注意
- 近い私たちがいろんな思いをくみ取ってかかわっていききたい
- うまくいく看取りはないという言葉聞いてそうだと思います
- 一緒にいる時間が長いのは私たち介護職員である 本音の裏にある思い
- それぞれのグループホームの特色が聴けてよかった
- 職員の思い込みがあるので視点を変えられる 気づきが話し合える ご利用者の代弁

者になれるよう皆で共通認識が持てればいいと思います 本人を知り意思を伝えられればと思えるようにしたい

- 色々な意見を聞かせていただき気づかせてもらうこと 今後のケアをしていく中で意識しながら入居者とコミュニケーションを取れたらと思いました
- とても貴重な話を聴かせていただきありがたかった
- 意思確認…腹を割って聞いてみる ケアプラン作成時に聞いてみる
- 支援で大切なこと…家族もチームの一員 記録を家族に伝える 参考になりました
- 実際看取りをやられているグループホームの方の話を聞いて良かったと思いましたが、本人の意思を尊重するためにはいろいろな意見が聴けて良かったです
- これからまたたくさん利用者様と過ごしてまいります、この方がどう生活したいのか、どんな最期を過ごしたいのか、そういうことを頭におきながら仕事をやっていきたいと思いました
- 家族もチームの一員 医師・看護師・介護全員で向き合う 共通理解する
- 今まで漠然と考えていたことをグループで一緒に考え言葉にすることで改めて目指すべきことがはっきりしたように思います
- 他の事業所と意見交換できたことで悩みの共通だったりこれからの課題だったり とても勉強になった
- 様々な視点からの意見が出て、新しい気づきがあった
- 他の施設と意見交換をおこない「こういう考えがあるんだ」と思うところがあった その方の気持ちを知ることやチームとしての連携の大事さを痛感しました
- 本人の本音を感じ取れる(本人の裏にある思い) 看取りだけでなくどの場面でも必要なことだと改めて思った
- 本人・家族との信頼関係が大事である その人の気持ちになって対応する 話ができるうちに記録をし、家族とも話し合いをする
- 家族よりもスタッフの方がかかわっている時間が長いから、本人の本音で語り合える家族に伝えることも自分たちの仕事である
- 死と向き合って本人様の思いを大切にケアに活かしていきたいと思った
- 家族にできること 自分にできることを再確認することができた
- 話の中での内容 記録 伝えることの必要性
- 日常生活の中で本人の意思を確認しておく 記録しておき家族に伝える 本人と家族の意志が違う時、家族より長い時間を過ごしている者として本人のよき代弁者となる本人の本音を聞く
- 利用者と家族・スタッフとの連携 本人が何でも言える環境を作ってあげる 全員で同じ方向に向き合う
- 色々な意見が聴けて今後活かせるように努力していきたいです
- 他事業所の方の意見を聞いたことは自施設でのケアの参考になりました 視点が違う

とケアも全く違う内容になると思いました

- 核施設の意見を聞いた
- 他施設の方々の意見も聞いてよかったです
- 他事業所の方の話が聴けて良かったと思います
- 他事業所が実践していることをうかがえたこと
- 自己決定がむずかしい 日常の会話の中で日頃より聞いてご家族に伝えることを今までやっていなかったのも、会話の中で聞いてみようと思いました
- 日常のかかわり⇒記録すること・代弁

内容や進行など気づいた点

- 講師の先生の説明もわかりやすく大変良かった
- すごく感動しました たくさん学ぶものがありすぎてまた家に帰って考えてみたいです
- とても充実した内容でした「看取り」について違った面からの考えができそうです
- 何時も考え出される時間をいただけるのでありがたいです また参加したいと思えます
- 家族への説明 とても大切なので、しっかりと知識を頭に入れて説明できたらいいなと思います
- とてもわかりやすい研修でした ありがとうございます
- とても良かったです 勉強になりました
- とてもいい研修でした
- 短い時間でもありがとうございます ゆっくり時間をかけて知りたかったです
- とても興味深い内容であつという間でした
- 人として最後まで生きぬくため、いろいろな方法またその方のやってもらいたいこと、そういう環境を作ってあげることも大事である
- 看護師からの目線でいろいろ説明してくださり、私たち介護者の重要性を示してくださりとても良い研修でした

今後希望する研修

- 急変時の対応
- 看取りの実例
- 看取りの書類等
- 身体介護
- また定期的に看取りに向き合えればと思います
- スタッフに気づいてほしいこと(尊厳や満足度など)をどのように伝えるのか
- レクリエーション 認知症対応 GHでの看取り

- 認知症
- 介護についていろいろな対応
- 介護におけるいろいろな問題点 例えば虐待など介護に関する勉強・研修に参加したい